

第 40 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	稲田ゼミ II
チーム名	F C 稲田
タイトル	Economic Impact of the World Cup
テーマ群	d)国際経済
メンバー	◎三輪竜太郎 岸野陽登 池町昌展 豊住健太 島田夏美
研究計画内容	<p>F I F Aワールドカップは経済にどのような影響を与えるだろうか。</p> <p>2010年6月、南アフリカで第19回F I F Aワールドカップが行われたことは記憶に新しい。当初、前大会で全敗した日本代表は今大会もまたデンマーク、カメルーン、オランダという強豪国と同じブロックであった。開催前から三連敗、予選敗退がささやかれ、まったくと言っていいほど注目されていなかった。</p> <p>しかし、いざ試合が始まってみると、デンマークとカメルーンに勝ち、準優勝したオランダ相手にも善戦、予想を覆す結果となり、日本国内は大いに盛り上がった。ユニホーム等のグッズや関連ゲームが飛ぶように売れ、パラグアイ戦の瞬間最高視聴率は64.9%だった。</p> <p>ワールドカップはどのように私たちの生活に影響を与えたのだろうか。</p> <p>そして、どのように経済と関連しているのだろうか。</p> <p>私たちはその効果を1.個人、2.企業、3.国という3つの視点から分析してみる。</p> <p>具体的に分析を進めていく予定のものを以下に示す。</p> <ol style="list-style-type: none">1.個人…選手の国への貢献、賞金による乗数効果 など2.企業…試合結果と株価、グッズ売り上げとの関連性 など3. 国…開催国決定の仕方、開催に伴うG D Pの増加率、経済効果、赤字と格差 など <p>これらの分析に、M V Pの紹介や私たちから見た次大会の注目選手なども述べていきたいと思っている。サッカーに興味がない人でも、興味がある人でも楽しめ、2014年にブラジルで開催予定の第20回F I F Aワールドカップを一緒に盛り上げていきたい。</p>